

平成 30 年 4 月 9 日 月曜日

ドキドキしながら登校  
朝 8 時



中庭の窓



あちらでも



こちらでも

あがる歓声

新しい学級の発表



クラス発表  
平成 30 年度



と

始業式

下関市立 長府中学校

新3年生の場所へ・・・



廊下で、懐かしい級友と



担任の先生は・・・

見慣れない高さからの  
景色に・・・

期待と不安を胸に  
体育館へ・・・





入場

新2年生と  
新3年生になり  
初めての体育館入場。



二つの学年だけでは  
広すぎる館内に  
緊張の面持ち。



着任教職員紹介

教頭先生より、  
教職員の紹介が  
ありました。



ステージには10名の職員。



校長先生挨拶



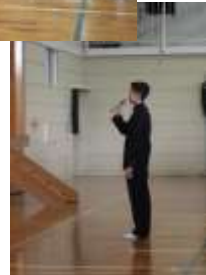
『4月2日に着任しました』  
『今日を楽しみにしていました』



### 生徒代表歓迎の言葉

代表は生徒会長。

『私たちは、まだまだ未熟ですが  
これから、  
よろしくお願いします』



生徒会長の言葉と共に、  
着任教職員の紹介は終わり、

引き続き、始業式が行われました。

### 1学期始業式



### 校長先生のお話



『毎日、平凡な日々の繰り返しかもしれません。  
しかし人は、それをどう生かしていくかで、  
その後の人生が大きく変わっていくのです』

生徒は真剣に聞き入っていました。

### 学級担任・教科担任・部活動顧問の発表



校歌斉唱



生徒指導主任のお話



そして、対面式でのシュプレヒコールの練習となりました。



次第に  
気持ちとリズムが備わり始めた  
シュプレヒコール。



生徒会担当のお話

『みんなが1年生のときに、  
2・3年生にしてもらったことを  
思い出して、  
がんばっていきましょう』



こうして、1日目は、過ぎていきました。

了